

宮理発第 23043 号  
平成 23 年 8 月 6 日

社団法人 兵庫県理学療法士会  
会員の皆様

一般社団法人宮城県理学療法士会  
会 長 渡 邊 好 孝

東日本大震災 被災地における  
宮城県理学療法士会 支援活動への協力の御依頼

平素より東海事業につきましては格別のご高配を賜り、暑く御礼申し上げます。

さて、東日本大震災という歴史上経験のない甚大な災害に見舞われてから、5ヶ月が経過しようとしています。避難所から仮設住宅への移行が進み、順調に復興している地域も見られます・しかしながら、リハビリテーションにおきましては社会全体の復興に比して適切かつ十分な支援が行えていない状況であり、地域によっては新たな支援体制づくりの構築と支援活動の展開が必要です。

宮城県理学療法士会は、このような現状に対して、日本理学療法士協会をはじめ諸団体との連携を図りながら、これら社会への貢献活動をさらに推進してまいります。日々の仕事でお忙しい中、大変恐縮なお願いではございますが、宮城県理学療法士会の支援活動へご協力くださいますようお願い申し上げます。

記

活動名：東日本大震災におけるリハビリテーション支援活動  
期 間：平成 23 年 8 月 22 日～平成 24 年 3 月 31 日（予定）  
場 所：宮城県石巻市 渡波（わたのは）地域包括支援センター圏域  
日 時：月～木 9 時～16 時（いずれも予定）  
人 員：各日とも 2 名（予定）  
内 容：仮設住宅・避難所・在宅での個別相談  
現存する通所介護で働くスタッフへの運動方法の助言・指導  
大規模仮設集合所における介護予防教室の実施

以上

## (別紙1) 東日本大震災におけるリハビリテーション支援活動

### <活動目的>

東日本大震災によって日常生活活動の低下を生じたケースや仮設住宅での生活になんらかの障害を抱えるケースに対して支援を行うこと、リハビリテーションの視点から健康増進や介護予防における指導・助言を実施し、地域における住民支援の一助になることを目的とする。

### <活動期間>

平成 23 年 8 月 22 日～平成 24 年 3 月 31 日 (予定)

### <活動場所>

宮城県石巻市 渡波 (わたのは) 地域包括支援センター圏域

### <具体的内容>

- ①仮設住宅・避難所・在宅での個別相談
- ②現存する通所介護で働くスタッフへの指導：集団体操を通じて運動方法の助言・指導
- ③介護予防教室：大規模仮設集会所 3ヶ所にて月 1 回の教室実施を行う (9 月より開始)

### <保険への加入>

宮城県理学療法士会が、全国社会福祉協議会のボランティア保険に加入申請いたします。

### <活動拠点>

「石巻市渡波地域包括支援センター」：渡波地区、荻浜地区、牡鹿地区

### <ボランティア活動日数>

月曜～木曜の 4 日間

#### 8 月第 1 週時点の状況

月曜日	午前	オリエンテーション・渡波個別 1 件
	午後	渡波個別 2 件・サロンでの運動指導
火曜日	午前	渡波個別 2 件
	午後	通所介護での運動指導
水曜日	午前	渡波個別 2 件 (9 月以降は介護予防教室)
	午後	牡鹿個別 3 件
木曜日	午前	渡波個別 2 件

### <宿泊場所>

宮城県石巻市内に宿舎を確保してあります。宿泊費用は宮城県理学療法士会で負担いたします。

住所：宮城県石巻市飯野字宮下南 117 山崎酒店敷地内

(渡波包括支援センターまで車で 30～45 分)